

キリスト聖体

マルコ 14・12-16、22-26

2021.6.6 高円寺教会

ジョン・ジュン神父（クラレチアン宣教会）

皆さんはパーティーが好きですか？ 多分好きだと思います。

なぜなら、パーティーの中で色々な美味しい料理と ワインや、ビールや、ウイスキーや、ブランデーなどがありますので皆が喜びます。子どもたちが一番楽しいと思います。あちこちで遊びます。色々な人々と出会うと、話が楽しいと思います。

パーティーと言えば、誕生日パーティー、忘年会、新年会、結婚式宴会等々あります。今年はコロナのせいで皆が大変だろうと思います。たとえば、“三密”を避けることとか、ソーシャルディスタンス、マスクなどが大変ですね。

イエス様も、人間として、パーティーが好きでしょうね、ある時、彼が弟子たちをカナの婚礼に連れて行ったとき、あの家族は大変なことになりました。なぜなら、ワインを全部飲み切りました。

今日も、イエス様は自分のためにパーティーを準備して、別れの会のようなものだと思います。実は、この宴会は人間と神様との契約で、シンプルかつ厳かです。

1. これから、イエス様の、パンを分け、裂く、分かち合う、この動作の意味を伝えたいと思います。

一番最初に、わたしたち自身がパンになれないと、何も分かち合えないと思います。

たとえば、もしも先生として何も分からないと、学生に教えることができないと同じように、親として家庭のことが何も分からないと、子どもたちを育てることが難しい。

同じように、パンを取って、賛美して、（祝福して）分けて、霊的に人々の信仰を成長させることは、イエス様のようにパンになることだと思います。

2. 感謝の祭儀は、個人的にイエス様に出会うだけではなく、新しい生き方や祈り方を選ぶことではないでしょうか。

そして、イエス様のようにパンを分け、生活中で色々な人々に出会うとき、奉仕することになっていきます。

血の杯は、旧約に別れる告げることだと思います。「わたしは二度とぶどうの実から造った物を飲まない」。

旧約の時、契約を結ぶ時は動物の血を使いますが、新約の時は、イエス様は自分の血を捧げて、全ての人々のために流されます。

3. まとめ：最後に感謝の祭儀は個人の食事だけではなく、コミュニティーのイベントだと思います。一人で食事するのは寂しいし、食感もないでしょう？一緒に食べるときは楽しいし、美味しくなるではないでしょうか。

そして、今日、キリストの聖体の祝日で、イエス様は福音を通してわたしたちが日々生活の中でイエス様のように自分の周りの人々に出会うとき、関心の気持ちを持って、奉仕するように招かれています。